

令和3年度 設備設計1級建築士 法適合確認 対策コース【水曜コース】日程表

既に終了している日程についても、来校のうえ補講での視聴が可能です。詳細は、各校にお問い合わせください。

●設備設計1級建築士 必修項目習得講座（令和3年） 講習時間4.0h

回数	日程	時間	科目	項目	学習システム	学習内容・到達目標	添削指導
1	12月下旬より 本講座開講まで 繰り返し学習	1.0h	法適合確認1	空調・換気設備	法適合確認、O×トレーニングをもとに重要ポイントを学習 + 各項目の最後に演習テストで、理解度を確認 + 演習テスト解説講義で出題のポイント	空調・換気設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	必修項目習得講座での添削指導はありません。
2		1.0h	法適合確認2	給排水衛生設備		給排水衛生設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	
3		1.0h	法適合確認3	電気設備		電気設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	
4		1.0h	法適合確認4	輸送設備		輸送設備の法適合確認の重要ポイントを理解する	

●設備設計1級建築士 法適合確認対策コース（令和3年） 講習時間 31.0h

回数	2月開講日程※1	3月開講日程※1	4月開講日程※1	5月開講日程※1	時間	科目	項目	学習システム	学習内容・到達目標	添削指導
1	3/3(水)	3/31(水)	4/28(水)	6/2(水)	5.0h	法適合確認1	ガイダンス	オリジナルテキストを用いて、法適合確認のチェックポイントを各項目ごとに学習 + 各項目ごとに記憶が鮮明なうちにチェックテストを行い、知識を整理・定着 + 最後に演習テストで、当日の理解度を確認 + 演習テスト解説講義で出題のポイントを確認	出題範囲、教材の特徴、合格するための学習の進め方を理解する	演習テストの添削 + 宿題課題の添削
							換気設備等の法規		居室の換気、火気使用室の換気、冷却塔 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
							排煙設備の法規		排煙設備の設置基準、防煙区画、排煙機の風量、特殊な排煙設備、ボイラーの煙突 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
							給水設備の法規		飲料水貯水タンク(受水槽)の構造等、配管設備の接続状況等、防火区画の貫通状況等 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
2	3/31(水)	4/21(水)	5/12(水)	6/9(水)	5.0h	法適合確認2	排水設備の法規	オリジナル模範考査を本書と同じ形式で実施 + 解説講義で採点のポイントを確認	排水設備の構造、排水槽、通気管、排水再利用設備 の法適合確認のチェックポイントを理解する	演習テストの添削 + 宿題課題の添削
							防火設備の法規1		非常用の照明設備の設置基準、非常用の照明設備の構造、非常用照明器具の配置方法、電源回路の耐熱規制 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
							防火設備の法規2		避雷設備、予備電源設備 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
							演習テスト+演習テスト解説講義		演習テストで出題のポイントを確実に理解する	
3	4/28(水)	5/12(水)	5/26(水)	6/16(水)	5.0h	法適合確認3	輸送設備の法規1	オリジナル模範考査を本書と同じ形式で実施 + 解説講義で採点のポイントを確認	輸送設備の基本事項、荷重の算定、構造上主要な支持部分、かごの構造 の法適合確認のチェックポイントを理解する	演習テストの添削 + 宿題課題の添削
							輸送設備の法規2		昇降路の構造、機械室、駆動(制御)装置、安全装置 の法適合確認のチェックポイントを理解する	
							輸送設備の法規3		非常用エレベーターの追加確認項目、小荷物専用昇降機、段差解消機、エスカレーター の法適合確認のチェックポイントを理解する	
							演習テスト+演習テスト解説講義		演習テストで出題のポイントを確実に理解する	
4	7/14(水)	7/14(水)	7/14(水)	7/14(水)	10.0h (法適合考査2.0h+解説2.0h) (設計製図考査4.0h+解説2.0h)	法適合確認4	模擬考査1	現状の実力を把握し、今後の答練に向けた学習指針を立てる。	模擬考査の添削 + 宿題課題の添削	
5	7/21(水)	7/21(水)	7/21(水)	7/21(水)	4.0h	法適合確認5	答練(空調・換気設備)	オリジナル 答練問題を用いて、項目ごとに問題演習 + 解説講義で法適合確認のチェックポイントを整理	制限時間を設けて実戦形式で空調・換気設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	答練の添削 + 宿題課題の添削
							答練(給排水衛生設備)		制限時間を設けて実戦形式で給排水衛生設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	
6	7/28(水)	7/28(水)	7/28(水)	7/28(水)	4.0h	法適合確認6	答練(電気設備)	オリジナル 答練問題を用いて、項目ごとに問題演習 + 解説講義で法適合確認のチェックポイントを整理	制限時間を設けて実戦形式で電気設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	答練の添削 + 宿題課題の添削
							答練(輸送設備)		制限時間を設けて実戦形式で輸送設備の答練を行い、答練の解説を通して法適合確認のチェックポイントを学習する	
7	9/15(水)	9/15(水)	9/15(水)	9/15(水)	10.0h (法適合考査2.0h+解説2.0h) (設計製図考査4.0h+解説2.0h)	法適合確認7	模擬考査2	オリジナル模範考査を本書と同じ形式で実施 + 解説講義で採点のポイントを確認	当年講習会テキスト、本書と同じ体裁の答案用紙を用いて、本書と同じ時間(法適合確認2時間、設計製図4時間)の中で、時間配分を意識して解答を完成させる 合格レベル(上位)の解答例と自身の解答を比較して、習得できていない部分や理解が不十分な部分を把握し、本書までに克服する	模擬考査の添削 + 宿題課題の添削

※1 講座日程および学習カリキュラムについては、変更を行う場合があります。

8月下旬～9月中旬(連続する3日間) (公財)建築技術教育普及センター講習受講
10月下旬(予定) 設備設計1級建築士講習 修了考査

